

管きょ工(開削)-管路土工

上段：變更前 下段：變更後

P. 2

[illegible]

管きょ工(開削)-管布設工

上段：変更前 下段：変更後

P. 3

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
			108	106-2													計	改め	布設延長	管延長	
硬質塩化ビニル管	m																1937.243	1937	1937.243	1937.243	
HIVP RR直管 φ100×5.0m	本	5.000	187	183													370	370	1850.000	1850.000	
HIVP RR直管 φ100×5.0m	本	5.000	9	6													15	15	70.340	70.340	切管調書 43.720+26.620
HIVP RRベント45° φ100	個	0.514	14	4													18	18	9.252	9.252	
HIVP RRベント22 1/2° φ100	個	0.385	4	8													12	12	4.620	4.620	
HIVP RRベント11 1/4° φ100	個	0.325																			
HIVP RRベント5 5/8° φ100	個	0.295	1														1	1	0.295	0.295	
HIVP RR両受ソケット φ100	個	0.080	12	6													18	18	1.440	1.440	
HIVP フランジ付ジョイント φ100	個	0.045																			
メカ型 F付チース φ100×φ75	個	0.162	5	3													8	8	1.296	1.296	
離脱防止金具 (RR形) φ100	個		31	19													50	50			
離脱防止金具 (RR形両受ソケット用) φ100	個		11	6													17	17			
硬質塩化ビニル管据付工 φ100	m		989.53	947.73													1937	1937			
硬質塩化ビニル管切断 φ100	口		27	16													43	43			切管調書
硬質塩化ビニル管RR継手工 φ100	口		239	213													452	452			
メカニカル継手 φ100	口		10	6													16	16			
離脱防止金具設置 φ100	口		42	25													67	67			

管きょ工(開削)-管布設工

上段：變更前 下段：變更後

P. 4

[illegible]

管きょ工(開削)-管布設工

上段：変更前 下段：変更後

P. 5

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
			108	106-2													計	改め	布設延長	管延長	
弁類	箇所																8	8			
フランジ継手材	組		10	6													16	16			
φ75 RF																					
下水用空気弁 2種 粉体 φ75	個		5	3													8	8			
下水用補修弁キャップ式 2種左 粉体 φ75	個		5	3													8	8			
空気弁用鉄蓋 (蓋枠付) 角形2号 (取替枠・カラー標示)	組		5	3													8	8			
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (A)) 上部壁 角形2号 H=200	個		5	3													8	8			
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (B)) 中部壁 角形2号 H=100	個																				
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (B)) 中部壁 角形2号 H=200	個		15	9													24	24			
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (C)) 下部壁 角形2号 H=200	個		5	3													8	8			
空気弁用底板レシコンボックス (6050 (P)) H=40 角形底板2号	個		5	3													8	8			
空気弁設置 φ75	基		5	3													8	8			フランジ接合含む
空気弁座設置 φ75	基		5	3													8	8			フランジ接合含む
鉄蓋設置 角形2号	個		5	3													8	8			無収縮モルタル 17kg/箇所 ≒1袋(25kg)
レシコンクリート製ボックス設置 上部壁 角形2号 H=200	個		5	3													8	8			
レシコンクリート製ボックス設置 中部壁 角形2号 H=100	個																				
レシコンクリート製ボックス設置 中部壁 角形2号 H=200	個		15	9													24	24			
レシコンクリート製ボックス設置 下部壁 角形2号 H=200	個		5	3													8	8			
レシコンクリート製ボックス設置 底板 角形2号 H=40	個		5	3													8	8			

管きょ工(開削)-管布設工

上段：變更前 下段：變更後

P. 6

[illegible]

管きょ工(開削)-管基礎工

上段：變更前 下段：變更後

P. 7

[illegible]

管きょ工(開削)-管路土留工

上段：變更前 下段：變更後

P. 8

[illegible]

管きょ工(開削)-管路土留工

上段：変更前 下段：変更後

P. 9

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
軽量金属支保材費料	式																1	1			
アルミ腹起こし賃料 110～120×120～130×3000 4本	日		34														34	34			
アルミ腹起こし賃料 110～120×120～130×3000 4本	日		30														30	30			最低保証期間1カ月
アルミ腹起こし賃料 110～120×120～130×4000 2本	日		34														34	34			
アルミ腹起こし賃料 110～120×120～130×4000 2本	日		30														30	30			最低保証期間1カ月
アルミ水圧サポート賃料 450～650 6本	日		30														30	30			最低保証期間1カ月
アルミ水圧サポート賃料 450～650 6本	日		30														30	30			最低保証期間1カ月
アルミ水圧サポート賃料 590～900 6本	日		31														31	31			
アルミ水圧サポート賃料 590～900 6本	日		30														30	30			最低保証期間1カ月
手動式水圧ポンプ賃料 タンク容量15～19L 1台	日		34														34	34			
アルミ腹起こし基本料 110～120×120～130×3000	本		4	4													8	8			
アルミ腹起こし基本料 110～120×120～130×4000	本		2	2													4	4			
アルミ水圧サポート基本料 450～650	本		6	6													12	12			
アルミ水圧サポート基本料 590～900	本		6	6													12	12			
手動式水圧ポンプ基本料 タンク容量15～19L	台		1														1	1			

管きょ工(開削)-開削水替工

上段：變更前 下段：變更後

P. 10

[illegible]

マンホール工-組立マンホール工

上段：変更前 下段：変更後

P. 11

名 称	単位	単位長	算 式												数量		延長計算(m)		摘 要
			17	18	15										計	改め	布設延長	管延長	
1号レジンマンホール															1	1			
底部工(栗石基礎) 組立1号マンホールφ200 インバート有	箇所		1	1											2	2			
コンクリート(コンクリート工)	m3		0.164	0.164											0.328	0.328			
底部工(インバートのみ)	箇所				1										1	1			
コンクリート(コンクリート工)	m3				0.056										0.056	0.056			
レジンマンホール 底版 1号 φ900 穴無し	個		1	1											2	2			
レジンマンホール 管取付け壁 1号 φ900 H=1,200mm	個			1											1	1			
レジンマンホール 管取付け壁 1号 φ900 H=1,500mm	個		1												1	1			
レジンマンホール 頂版 1号 φ600×900 H=120mm	個		1	1											2	2			
レジンマンホール 調整リング 各号共通 φ600 H=50mm	個		1	1											2	2			
レジンマンホール 調整リング 各号共通 φ600 H=100mm	個		1	1											2	2			
レジンマンホール調整金具 各号共通 H=25mmまで	個			1											1	1			
レジンマンホール調整金具 各号共通 H=45mmまで	個		1												1	1			
PP製梯子 L=90cm	台			1											1	1			
PP製梯子 L=120cm	台		1												1	1			

マンホール工-組立マンホール工

上段：變更前 下段：變更後

P. 12

[illegible]

マンホール工-組立マンホール工

上段：変更前 下段：変更後

P. 13

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
			16	19													計	改め	布設延長	管延長	
3号レジンマンホール																	1	1			
レジンマンホール 底版 3号 φ1500 穴無し	個		1	1													2	2			
レジンマンホール 直壁 3号 φ1500mm H=1,200mm	個		1	1													2	2			
レジンマンホール 直壁 3号 φ1500mm H=1500mm	個			1													1	1			
レジンマンホール 直壁 3号 φ1500mm H=2400mm	個		1	1													2	2			
レジンマンホール 頂版 3号 φ900×1500×160mm	個		1	1													2	2			
レジンマンホール 調整リング 3号 φ900mm H=100mm	個		1														1	1			
レジンマンホール 調整リング 3号 φ900mm H=50mm	個		1	2													3	3			
レジンマンホール調整金具 調整高25mmまで	個		1														1	1			
レジンマンホール調整金具 調整高45mmまで	個			1													1	1			
マンホール親子蓋(蓋+受枠) φ900×600 t-14 浮上防止 かぎ付	組			1													1	1			
マンホール親子蓋(蓋+受枠) φ900×600 t-25 浮上防止 かぎ付	組		1														1	1			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 本管:塩ビ(リブ)管φ200	個		1	1													2	2			
PP製梯子 L=300cm	台		1														1	1			
PP製梯子 L=450cm	台			1													1	1			
組立マンホール設置工 3号(内径1500mm) MH=4.0m超え～5.0m以下	箇所		1														1	1			
組立マンホール設置工 3号(内径1500mm) MH=5.0m超え～6.0m以下	箇所			1													1	1			

P. 14

[illegible]

上段：變更前 下段：變更後

[illegible]

立坑工-鋼製ケーシング式土留工及び土工

上段：変更前 下段：変更後

P. 16

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
			16	19													計	改め	布設延長	管延長	
鋼製ケーシング存置	m																10.3	10.3			
刃先制作取付費 φ2000	個		1	1													2	2			
鋼製ケーシング φ2000 t=12mm	m		4.4	5.9													10.3	10.3			
鋼製ケーシング損料等	式																1	1			
仮設ケーシング損料 φ2000 転用15回	回		1	1													2	2			
立坑水替	箇所																2	2			
うわ水排水工	箇所		1	1													2	2			
泥水運搬処理	箇所																2	2			
スライム処理工	箇所		1	1													2	2			
汚泥吸排車運搬(8t車) 汚泥吸排車 8t車	m3		1.2	1.2													2.4	2.4			
汚泥処分費 泥水	m3		1.2	1.2													2.4	2.4			
現場発生品運搬	回																1	1			
現場発生品・支給品運搬	回		1														1	1			@0.902t 0.909t

[illegible]

P. 17

地盤改良工-補助地盤改良工

上段：變更前 下段：變更後

P. 18

[illegible]

付帶工-舖裝撤去工

上段：變更前 下段：變更後

P. 19

[illegible]

付帯工-舗装復旧工

上段：変更前 下段：変更後

P. 20

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
			圧送	自然落下	立坑												計	改め	布設延長	管延長	
下層路盤	m2																1243.387	1,243			
下層路盤(歩道部) RC-30 t=100mm	m2		526.610	161.490	3.480												691.580	691			
下層路盤(歩道部) RC-30 t=100mm	m2		114.060														114.060	114			
下層路盤(歩道部) RC-30 t=300mm	m2		434.267		3.480												437.747	437			
上層路盤	m2																1129.327	1,129			
上層路盤(歩道部) M-30 t=120mm	m2		947.421	161.490	3.480												1112.391	1112			
上層路盤(歩道部) M-30 t=170mm	m2		13.456		3.480												16.936	16			
透水性舗装工																	114.060	114			
フィルター層 砂 t=50mm	m2		114.060														114.060	114			
表層	m2																1239.387	1,239			
表層 再生密粒度アスコン(13) t=30mm	m2		1070.937	161.490	6.960												1239.387	1239			

補単	路線名	測点名 土流下流	延長 L	平均 土被り d	平均 掘削深 H	既設 舗装種別 舗装厚 t1	復旧 舗装種別 舗装全厚 H1	掘削幅 W	掘削高	埋戻高	基礎高	土工						土留工										舗装工																																										
												掘削		基面整正	埋戻し (流用土)		砂基礎		残土処分	掘削深 1.5m超え 2.0m以下	掘削深 2.0m超え 2.5m以下	掘削深 2.5m超え 3.0m以下	軽量 H=2.0m 1段	軽量 H=2.5m 1段	軽量 H=2.5m 2段	軽量 H=3.0m 2段	軽量 H=3.5m 2段	舗装切断 As t=15cm以下	舗装復旧 As t=10cm以下	舗装がら 処分工 (m ³)	1:市道			2:県道歩道9号			3:県道2号			4:県道3号																														
												土留なし	土留あり		A区分	B区分	基礎砂	防護砂																																																				
補助	106-2	No.18 No18+57.05	56.600	1.22	1.434	1 0.050	As 0.250	0.550	1.384	0.870	0.314	43.084		31.130	6.226	20.857	3.113	6.084	13.022																																																			
補助	106-2	No18+57.05 No18+61.25	4.200	1.57	1.784	1 0.050	As 0.250	0.850	1.734	1.220	0.314		6.190		0.714	3.641	0.357	0.721	1.356	4.200			4.200																																															
補助	106-2	No18+61.25 No18+100	38.750	1.21	1.424	1 0.050	As 0.250	0.550	1.374	0.860	0.314	29.283		21.313	4.263	14.066	2.131	4.165	8.938																																																			
補助	106-2	No18+100 No18+500	400.000	1.20	1.414	1 0.050	As 0.250	0.550	1.364	0.850	0.314	300.080		220.000	44.000	143.000	22.000	42.997	92.510																																																			
補助	106-2	No18+500 No18+505.75	5.750	1.23	1.444	1 0.050	As 0.250	0.550	1.394	0.880	0.314	4.409		3.163	0.633	2.151	0.316	0.618	1.319																																																			
補助	106-2	No18+505.75 No18+509.71	3.960	1.58	1.794	1 0.050	As 0.250	0.850	1.744	1.230	0.314		5.870		0.673	3.467	0.337	0.680	1.275	3.960			3.960																																															
補助	106-2	No18+509.71 No18+600.00	90.290	1.24	1.454	1 0.050	As 0.250	0.550	1.404	0.890	0.314	69.722		49.660	9.932	34.265	4.966	9.706	20.663																																																			
補助	106-2	No18+600.00 No18+900.00	300.000	1.20	1.414	1 0.050	As 0.250	0.550	1.364	0.850	0.314	225.060		165.000	33.000	107.250	16.500	32.248	69.383																																																			
補助	106-2	No18+900.00 No18+938.09	38.090	1.22	1.434	1 0.050	As 0.250	0.550	1.384	0.870	0.314	28.994		20.950	4.190	14.036	2.095	4.094	8.763																																																			
補助	106-2	No18+938.09 No.19	9.950	2.06	2.274	1 0.050	As 0.250	0.850	2.224	1.710	0.314		18.809		1.692	12.771	0.846	1.708	2.755	9.950			9.950																																															
小計			947.590									700.632	30.869	511.216	105.323	355.504	52.661	103.021	219.984	8.160	9.950		8.160		9.950			1895.180	526.610	26.332	526.610	526.610	526.610																																					
合計			1934.810									1430.474	62.218	1044.378	214.988	644.042	107.493	210.287	539.170	13.040	22.910		10.690	2.350	17.950	4.960		3869.620	1074.937	52.143	526.610	526.610	526.610	114.060	114.060	114.060	420.811	420.811	420.811	13.456	13.456		13.456																											
改計			1934.8									1430	62	1044	214	644	107	210	539	13	22		10	2	17.9	4		3869	1074	52	526	526	526	114	114	114	420	420	420	13	13		13																											

1 .本設VP φ 100

(106-2路線)

1 / 4

[illegible]

φ 100 HIVP (RR) 管切断調書

甲切	乙 切			組 合 せ					残 管	切 断
0.68	3.10	0.83		0.68	3.10	0.83			0.39	3
1.62	1.23	1.30		1.62	1.23	1.30			0.85	3
0.68	3.52			0.68	3.52				0.80	2
0.81	2.57	1.30		0.81	2.57	1.30			0.32	3
1.62	2.94			1.62	2.94				0.44	2
0.81	1.26	2.35		0.81	1.26	2.35			0.58	3
計				直 管 φ 100 × 5,000 = 6 本						
6.22	20.40			使用長 6.22 20.40 = 26.62					3.38	16

本設		φ 100	(市道車道部)	H=	1.22	m	1								
計算区間		No. 18		～ No. 18+57.05		L=		56.60	m									
								57.05-0.45										
平均土被りの算出																		
土被り		<table><tr><td>1.20</td><td>1.23</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.20	1.23					計	平均土被り			
1.20	1.23																	
距離		<table><tr><td>56.60</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						56.60						①	56.60	②÷①		
56.60																		
区間平均土被り×距離		<table><tr><td>68.77</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						68.77						②	68.77	<table><tr><td>1.22</td></tr></table>		1.22
68.77																		
1.22																		

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧

表層:再生密粒度アスコン(13)

影響幅
400以上

上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)

下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)

良質土

掘削幅 W

表層

t=5cm

基層

上層路盤

t=10cm

下層路盤

t=10cm

管外径

φ 114mm

掘削深

1.434 m

掘削幅

0.550 m

管下基礎

0.100 m

管上基礎

0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書			計			
舗装切断工	As t=5cm	1.00	×	2	= 2.00 m			
舗装取壊工	As	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
機械掘削工	地山	0.55	×	1.384	×	1.00	= 0.76 m3	
						機械掘削工計	= 0.76 m3	
人力床均し工		0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
埋 戻 工	砂	(0.55	×	0.314	-($\pi/4 \times 0.114^2$))	×	1.00	= 0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55	×	0.870	×	1.00	= 0.48 m3	
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
残土処分工	土 砂	0.76	-	0.48	×	1.11	= 0.23 m3	
						残土処分工計	= 0.23 m3	
残塊処分工	As	0.55	×	0.05	×	1.00	= 0.03 m3	
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
軽量鋼矢板工								
支保工								

本設		φ 100	(市道車道部)	H=	1.57	m	2						
計算区間		No.18+57.05 ~ No.18+61.25			L=		4.20	m							
平均土被りの算出															
土被り	<table><tr><td>1.23</td><td>1.68</td><td>1.69</td><td>1.23</td><td></td><td></td></tr></table>						1.23	1.68	1.69	1.23			計	平均土被り	
1.23	1.68	1.69	1.23												
距離	<table><tr><td>1.10</td><td>2.00</td><td>1.10</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.10	2.00	1.10				①	4.20	②÷①
1.10	2.00	1.10													
区間平均土被り×距離	<table><tr><td>1.60</td><td>3.37</td><td>1.61</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.60	3.37	1.61				②	6.58	1.57
1.60	3.37	1.61													

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧

表層	t=5cm
基層	
上層路盤	t=10cm
下層路盤	t=10cm
管外径	φ 114mm
掘削深	1.784 m
掘削幅	0.850 m
管下基礎	0.100 m
管上基礎	0.100 m

1m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
機械掘削工	地山	0.85 × 1.734 × 1.00 =	1.47 m3
		機械掘削工計 =	1.47 m3
人力床均し工		0.85 × 1.00 =	0.85 m2
埋 戻 工	砂	(0.85 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 =	0.26 m3
埋 戻 工	流用土	0.85 × 1.220 × 1.00 =	1.04 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
残土処分工	土 砂	1.47 - 1.04 × 1.11 =	0.32 m3
		残土処分工計 =	0.32 m3
残塊処分工	As	0.85 × 0.05 × 1.00 =	0.04 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設		φ 100	(市道車道部)	H=	1.21	m	3
計算区間	No.18+61.25[~ No.18+100.00				L=	38.75 m			
平均土被りの算出									
土被り	1.23	1.20					計	平均土被り	
距離	38.75						①	38.75	②÷①
区間平均土被り×距離	47.08						②	47.08	1.21
<div><div><div>(車道部:1層 下層10cm)</div><div><div>仮復旧</div><div>本復旧</div></div><div><div>表層:再生密粒度アスコン(13)</div><div>影響幅</div><div>400以上</div></div><div><div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div><div>下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)</div><div>良質土</div><div>掘削幅 W</div></div></div></div>									
<div><div>表層</div><div>t=5cm</div><div>基層</div><div>上層路盤</div><div>t=10cm</div><div>下層路盤</div><div>t=10cm</div><div>管外径</div><div>φ 114mm</div><div>掘削深</div><div>1.424 m</div><div>掘削幅</div><div>0.550 m</div><div>管下基礎</div><div>0.100 m</div><div>管上基礎</div><div>0.100 m</div></div>									
1 m当り数量									
名 称	形状寸法	計 算 書						計	
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =						2.00 m	
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00 =						0.55 m2	
機械掘削工	地山	0.55 × 1.374 × 1.00 =						0.76 m3	
		機械掘削工計 =						0.76 m3	
人力床均し工		0.55 × 1.00 =						0.55 m2	
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 =						0.16 m3	
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.860 × 1.00 =						0.47 m3	
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00 =						0.55 m2	
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55 × 1.00 =						0.55 m2	
残土処分工	土 砂	0.76 - 0.47 × 1.11 =						0.24 m3	
		残土処分工計 =						0.24 m3	
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00 =						0.03 m3	
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00 =						0.55 m2	
軽量鋼矢板工									
支保工									

<div> <div> 本設 φ 100 (市道車道部) H= 1.20 m </div> <div>4</div> </div>			
計算区間	N o. 18+100.00	～ N o. 18+500.00	L= 400.00 m
平均土被りの算出			
土被り	1.20	1.20	計 平均土被り
距離	400.00		① 400.00 ②÷①
区間平均土被り×距離	480.00		② 480.00 1.20
<div> <div> (車道部:1層 下層10cm) </div> <div> <div> 仮復旧 本復旧 </div> <div> 表層:再生密粒度アスコン(13) 影響幅 400以上 </div> <div> 上層路盤:粒度調整碎石 (M-30) 下層路盤:再生グラッサン・ラン (RC-30) 良質土 掘削幅 W </div> </div> </div>			
		表層	t=5cm
		基層	
		上層路盤	t=10cm
		下層路盤	t=10cm
		管外径	φ 114mm
		掘削深	1.414 m
		掘削幅	0.550 m
		管下基礎	0.100 m
		管上基礎	0.100 m
1 m当り数量			
名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
機械掘削工	地山	0.55 × 1.364 × 1.00 =	0.75 m3
		機械掘削工計 =	0.75 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00 =	0.55 m2
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π /4× 0.114 ^2))× 1.00 =	0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.850 × 1.00 =	0.47 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
残土処分工	土 砂	0.75 - 0.47 × 1.11 =	0.23 m3
		残土処分工計 =	0.23 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
軽量鋼矢板工			
支保工			

本設		φ 100	(市道車道部)	H=	1.23	m	5						
計算区間		No. 18+500.00		～ No. 18+505.75		L=	5.75	m							
平均土被りの算出															
土被り	<table><tr><td>1.20</td><td>1.26</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.20	1.26					計	平均土被り	
1.20	1.26														
距離	<table><tr><td>5.75</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						5.75						①	5.75	②÷①
5.75															
区間平均土被り×距離	<table><tr><td>7.07</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						7.07						②	7.07	1.23
7.07															

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧

表層:再生密粒度アスコン(13)

影響幅
400以上

上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)

下層路盤:
再生クラッシャーラン (RC-30)

良質土

掘削幅 W

表層

t=5cm

基層

上層路盤

t=10cm

下層路盤

t=10cm

管外径

φ 114mm

掘削深

1.444 m

掘削幅

0.550 m

管下基礎

0.100 m

管上基礎

0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書			計			
舗装切断工	As t=5cm	1.00	×	2	= 2.00 m			
舗装取壊工	As	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
機械掘削工	地山	0.55	×	1.394	×	1.00	= 0.77 m3	
		機械掘削工計			= 0.77 m3			
人力床均し工		0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
埋 戻 工	砂	(0.55	×	0.314	-($\pi/4 \times 0.114^2$))	×	1.00	= 0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55	×	0.880	×	1.00	= 0.48 m3	
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
残土処分工	土 砂	0.77	-	0.48	×	1.11	= 0.24 m3	
		残土処分工計			= 0.24 m3			
残塊処分工	As	0.55	×	0.05	×	1.00	= 0.03 m3	
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
軽量鋼矢板工								
支保工								

<div> <div> 本設 φ 100 (市道車道部) H= 1.58 m </div> <div>6</div> </div>			
<div> <div>計算区間</div> <div> No.18+505.75 ~ No.18+509.71 </div> <div> <div>L=</div> <div>3.96</div> <div>m</div> </div> </div>			
<div> <div>平均土被りの算出</div> <div> <div>土被り</div> <div> <div>1.26</div> <div>1.67</div> <div>1.68</div> <div>1.27</div> <div></div> <div></div> </div> </div> <div> <div>距離</div> <div> <div>0.98</div> <div>2.00</div> <div>0.98</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> </div> <div> <div>区間平均土被り×距離</div> <div> <div>1.44</div> <div>3.35</div> <div>1.45</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> </div> </div>	<div> <div>計</div> <div>平均土被り</div> </div>	<div> <div>①</div> <div>3.96</div> <div>②÷①</div> </div>	
<div> <div> (車道部:1層 下層10cm)</div> <div> <div>仮復旧</div> <div>本復旧</div> </div> <div> <div> <div> <div>表層:再生密粒度アスコン(13)</div> <div>影響幅</div> <div>400以上</div> </div> <div> <div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div> <div>下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)</div> <div>良質土</div> </div> </div> <div> <div>掘削幅 W</div> </div> </div> </div> <div> <div> <div>表層</div> <div>t=5cm</div> </div> <div> <div>基層</div> <div></div> </div> <div> <div>上層路盤</div> <div>t=10cm</div> </div> <div> <div>下層路盤</div> <div>t=10cm</div> </div> <div> <div>管外径</div> <div>φ 114mm</div> </div> <div> <div>掘削深</div> <div>1.794</div> <div>m</div> </div> <div> <div>掘削幅</div> <div>0.850</div> <div>m</div> </div> <div> <div>管下基礎</div> <div>0.100</div> <div>m</div> </div> <div> <div>管上基礎</div> <div>0.100</div> <div>m</div> </div> </div>		<div> <div>②</div> <div>6.24</div> <div>1.58</div> </div>	
<div>1m当り数量</div>			
名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
機械掘削工	地山	0.85 × 1.744 × 1.00 =	1.48 m3
		機械掘削工計 =	1.48 m3
人力床均し工		0.85 × 1.00 =	0.85 m2
埋 戻 工	砂	(0.85 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 =	0.26 m3
埋 戻 工	流用土	0.85 × 1.230 × 1.00 =	1.05 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
残土処分工	土 砂	1.48 - 1.05 × 1.11 =	0.31 m3
		残土処分工計 =	0.31 m3
残塊処分工	As	0.85 × 0.05 × 1.00 =	0.04 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 φ 100 (市道車道部) H= 1.24 m				7
計算区間	N o. 18+509.71	～ N o. 18+600.00	L= 90.29 m	
平均土被りの算出				
土被り	1.27	1.20		計 平均土被り
距離	90.29			① 90.29 ②÷①
区間平均土被り×距離	111.51			② 111.51 1.24
<div><div><div>(車道部:1層 下層10cm)</div><div>仮復旧 本復旧</div><div><div><div>表層:再生密粒度アスコン(13)</div><div>影響幅 400以上</div><div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div><div>下層路盤: 再生クラッシャーラン (RC-30)</div><div>良質土</div><div>掘削幅 W</div></div><div>100 120 30</div><div>100 100 50</div></div></div><div><div>表層 t=5cm</div><div>基層</div><div>上層路盤 t=10cm</div><div>下層路盤 t=10cm</div><div>管外径 φ 114mm</div><div>掘削深 1.454 m</div><div>掘削幅 0.550 m</div><div>管下基礎 0.100 m</div><div>管上基礎 0.100 m</div></div></div>				
1 m当り数量				
名 称	形状寸法	計 算 書		計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2	=	2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
機械掘削工	地山	0.55 × 1.404 × 1.00	=	0.77 m3
		機械掘削工計	=	0.77 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00	=	0.55 m2
埋 戻 工	流用土	(0.55 × 0.314 - (π/4× 0.114 ^2)) × 1.00	=	0.16 m3
埋 戻 工	良質土	0.55 × 0.890 × 1.00	=	0.49 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
残土処分工				
残土処分工	土 砂	0.77 - 0.49 × 1.11	=	0.23 m3
		残土処分工計	=	0.23 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00	=	0.03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
軽量鋼矢板工				
支保工				

<div> <div> 本設 φ 100 (市道車道部) H= 1.20 m </div> <div>8</div> </div>			
計算区間	N o. 18+600.00	～ N o. 18+900.00	L= 300.00 m
平均土被りの算出			
土被り	1.20	1.20	計 平均土被り
距離	300.00		① 300.00 ②÷①
区間平均土被り×距離	360.00		② 360.00 1.20
<div> <div> (車道部:1層 下層10cm) </div> <div> <div> 仮復旧 本復旧 </div> <div> 表層:再生密粒度アスコン(13) 影響幅 400以上 </div> <div> 上層路盤:粒度調整碎石 (M-30) 下層路盤:再生グラッサカーラン (RC-30) 良質土 掘削幅 W </div> </div> </div>			
		表層	t=5cm
		基層	
		上層路盤	t=10cm
		下層路盤	t=10cm
		管外径	φ 114mm
		掘削深	1.414 m
		掘削幅	0.550 m
		管下基礎	0.100 m
		管上基礎	0.100 m
1m当り数量			
名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
機械掘削工	地山	0.55 × 1.364 × 1.00 =	0.75 m3
		機械掘削工計 =	0.75 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00 =	0.55 m2
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 =	0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.850 × 1.00 =	0.47 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
残土処分工	土 砂	0.75 - 0.47 × 1.11 =	0.23 m3
		残土処分工計 =	0.23 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00 =	0.55 m2
軽量鋼矢板工			
支保工			

本設		φ 100	(市道車道部)	H=	1.22	m	9								
計算区間		No. 18+900.00		～	No. 18+938.09		L=	38.09	m									
平均土被りの算出																		
土被り		<table><tr><td>1.20</td><td>1.24</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.20	1.24					計	平均土被り			
1.20	1.24																	
距離		<table><tr><td>38.09</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						38.09						①	38.09	②÷①		
38.09																		
区間平均土被り×距離		<table><tr><td>46.47</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						46.47						②	46.47	<table><tr><td>1.22</td></tr></table>		1.22
46.47																		
1.22																		

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧

表層:再生密粒度アスコン(13)

影響幅
400以上

上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)

下層路盤:
再生クラッシャーラン (RC-30)

良質土

掘削幅 W

100
120
30

100
100
50

表層

t=5cm

基層

上層路盤

t=10cm

下層路盤

t=10cm

管外径

φ 114mm

掘削深

1.434 m

掘削幅

0.550 m

管下基礎

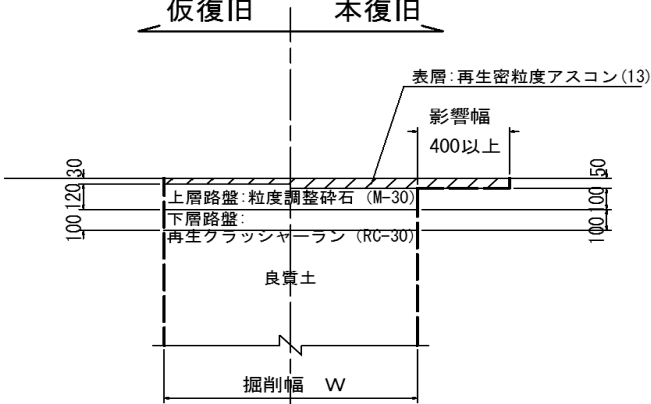
0.100 m

管上基礎

0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書			計						
舗装切断工	As t=5cm	1.00	×	2	= 2.00 m						
舗装取壊工	As	0.55	×	1.00	= 0.55 m2						
機械掘削工	地山	0.55	×	1.384	×	1.00	= 0.76 m3				
		機械掘削工計			= 0.76 m3						
人力床均し工		0.55	×	1.00	= 0.55 m2						
埋 戻 工	砂	(0.55	×	0.314	- (π/4	×	0.114 ²))	×	1.00	= 0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55	×	0.870	×	1.00	= 0.48 m3				
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2						
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2						
残土処分工	土 砂	0.76	-	0.48	×	1.11	= 0.23 m3				
		残土処分工計			= 0.23 m3						
残塊処分工	As	0.55	×	0.05	×	1.00	= 0.03 m3				
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2						
軽量鋼矢板工											
支保工											

本設 $\phi 100$ (市道車道部) H= 2.06 m				10
計算区間	N o. 18+938.09	～ N o. 19	L=	9.95 m
平均土被りの算出 土被り 距離 区間平均土被り×距離				10.10+0.85-1.00 ① 9.95 ②÷① ② 20.48 2.06
(車道部:1層 下層10cm) 仮復旧 本復旧 				表層 t=5cm 基層 上層路盤 t=10cm 下層路盤 t=10cm 管外径 $\phi 114\text{mm}$ 掘削深 2.274 m 掘削幅 0.850 m 管下基礎 0.100 m 管上基礎 0.100 m
				1 m当り数量
名 称	形状寸法	計 算 書		計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 ×	2	= 2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 ×	1.00	= 0.85 m ²
機械掘削工	地山	0.85 ×	2.224 × 1.00	= 1.89 m ³
		機械掘削工計		= 1.89 m ³
人力床均し工		0.85 ×	1.00	= 0.85 m ²
埋 戻 工	砂	(0.85 × 0.314 - ($\pi/4 \times 0.114^2$)) ×	1.00	= 0.26 m ³
埋 戻 工	流用土	0.85 ×	1.710 × 1.00	= 1.45 m ³
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.85 ×	1.00	= 0.85 m ²
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.85 ×	1.00	= 0.85 m ²
残土処分工				
残土処分工	土 砂	1.89 - 1.45 ×	1.11	= 0.28 m ³
		残土処分工計		= 0.28 m ³
残塊処分工	As	0.85 ×	0.05 × 1.00	= 0.04 m ³
仮復旧工	再生密粒 (13) As t=3cm	0.85 ×	1.00	= 0.85 m ²
軽量鋼矢板工	H=2.50m			= 1.00 m
支保工	2段			= 1.00 m

1 .本設VP φ 100

(108路線)

1 / 4

[illegible]

$3/4$ [illegible]

φ 100 × 5.00 4/4

φ 100 HIVP (RR) 管切断調書									
甲切	乙 切			組 合 せ				残 管	切 断
0.80	2.83	1.30		0.80	2.83	1.30		0.07	3
1.01	2.55	1.36		1.01	2.55	1.36		0.08	3
3.00	1.23	0.75		3.00	1.23	0.75		0.02	3
0.80	2.49	1.55		0.80	2.49	1.55		0.16	3
0.80	2.04	2.05		0.80	2.04	2.05		0.11	3
1.00	2.34	1.41		1.00	2.34	1.41		0.25	3
1.49	1.23	2.17		1.49	1.23	2.17		0.11	3
1.00	1.23	1.15	1.15	1.00	1.23	1.15	1.15	0.47	4
1.99	3.00			1.99	3.00			0.01	2
計				直 管 φ 100 × 5,000 = 9 本					
11.89	31.83			使用長 11.89 + 31.83 = 43.72				1.28	27

本設 φ 100 (県道車道B号-2号) H= 1.20 m						1								
計算区間	No. 15 ~ No. 15+208.20				L= 207.75 m	8.20+100.00+40.73+59.27-0.45								
平均土被りの算出														
土被り	<table><tr><td>1.20</td><td>1.20</td><td>1.20</td><td>1.20</td><td>1.20</td><td></td></tr></table>					1.20	1.20	1.20	1.20	1.20		計	平均土被り	
1.20	1.20	1.20	1.20	1.20										
距離	<table><tr><td>58.82</td><td>40.73</td><td>100.00</td><td>8.20</td><td></td><td></td></tr></table>					58.82	40.73	100.00	8.20			① 207.75	②÷①	
58.82	40.73	100.00	8.20											
区間平均土被り×距離	<table><tr><td>70.58</td><td>48.88</td><td>120.00</td><td>9.84</td><td></td><td></td></tr></table>					70.58	48.88	120.00	9.84			② 249.30	<table><tr><td>1.20</td></tr></table>	1.20
70.58	48.88	120.00	9.84											
1.20														
<div><div><div>(車道部:B号-2号)</div><div><div>仮復旧</div><div>本復旧</div></div><div><div><div>表層:再生密粒度アスコン(13)</div><div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div><div>下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)</div><div>良質土</div><div>掘削幅 W</div></div><div><div>表層:再生密粒度アスコン(20)</div><div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div><div>下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)</div><div>良質土</div><div>掘削幅 W</div></div></div><div><div>表層 t=5cm</div><div>基層</div><div>上層路盤 t=10cm</div><div>下層路盤 t=30cm</div><div>管外径 φ 114mm</div><div>掘削深 1.414 m</div><div>掘削幅 0.550 m</div><div>管下基礎 0.100 m</div><div>管上基礎 0.100 m</div></div><div>1m当り数量</div></div></div>														
名 称	形状寸法	計 算 書				計								
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2				=	2.00 m							
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00				=	0.55 m2							
機械掘削工		0.55 × 1.364 × 1.00				=	0.75 m3							
		機械掘削工計				=	0.75 m3							
人力床均し工		0.55 × 1.00				=	0.55 m2							
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00				=	0.16 m3							
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.650 × 1.00				=	0.36 m3							
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00				=	0.55 m2							
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.55 × 1.00				=	0.55 m2							
残土処分工	路 盤													
残土処分工	土 砂	0.75 - 0.36 × 1.11				=	0.35 m3							
		残土処分工計				=	0.35 m3							
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00				=	0.03 m3							
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00				=	0.55 m2							
軽量鋼矢板工														
支保工														

本設 φ 100 (県道車道B号-2号) H= 2.13 m				2
計算区間	No. 15+208.20 ～ No. 15+213.16		L= 4.96 m	
平均土被りの算出				
土被り	1.20	2.43	2.43	1.20
距離	1.23	2.50	1.23	
区間平均土被り×距離	2.23	6.08	2.23	
計				平均土被り
①	4.96			②÷①
②	10.54			2.13
(車道部:B号－2号)				
仮復旧		本復旧		
表層:再生密粒度アスコン(13)		表層:再生密粒度アスコン(20)		表層 t=5cm
上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)		下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)		基層
下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)		良質土		上層路盤 t=10cm
掘削幅 W				下層路盤 t=30cm
				管外径 φ 114mm
				掘削深 2.344 m
				掘削幅 0.850 m
				管下基礎 0.100 m
				管上基礎 0.100 m
1 m当り数量				
名 称	形状寸法	計 算 書		計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2		= 2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 × 1.00		= 0.85 m2
機械掘削工		0.85 × 2.294 × 1.00		= 1.95 m3
		機械掘削工計		= 1.95 m3
人力床均し工		0.85 × 1.00		= 0.85 m2
埋 戻 工	砂	(0.85 × 0.314 - (π/4× 0.114 ^2)) × 1.00		= 0.26 m3
埋 戻 工	流用土	0.85 × 1.580 × 1.00		= 1.34 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.85 × 1.00		= 0.85 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.85 × 1.00		= 0.85 m2
残土処分工	路 盤			
残土処分工	土 砂	1.95 - 1.34 × 1.11		= 0.46 m3
		残土処分工計		= 0.46 m3
残塊処分工	As	0.85 × 0.05 × 1.00		= 0.04 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.85 × 1.00		= 0.85 m2
軽量鋼矢板工	H=3.00m			= 1.00 m
支保工	2段			= 1.00 m

本設 φ 100 (県道車道B号-2号) H= 1.20 m					3
計算区間	No. 15+213. 16 ~ No. 15+422. 64			L= 209. 48 m	
平均土被りの算出					
土被り	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	計 平均土被り
距離	86. 84	100. 00	22. 64		① 209. 48 ②÷①
区間平均土被り×距離	104. 21	120. 00	27. 17		② 251. 38 1. 20
(車道部:B号-2号)					
<div>仮復旧 本復旧</div>			表層 t=5cm		
			基層		
表層:再生密粒度アスコン(13)			上層路盤 t=10cm		
			下層路盤 t=30cm		
			管外径 φ 114mm		
			掘削深 1. 414 m		
			掘削幅 0. 550 m		
			管下基礎 0. 100 m		
			管上基礎 0. 100 m		
1 m当り数量					
名 称	形状寸法	計 算 書			計
舗装切断工	As t=5cm	1. 00 × 2			= 2. 00 m
舗装取壊工	As	0. 55 × 1. 00			= 0. 55 m2
機械掘削工		0. 55 × 1. 364 × 1. 00			= 0. 75 m3
		機械掘削工計			= 0. 75 m3
人力床均し工		0. 55 × 1. 00			= 0. 55 m2
埋 戻 工	砂	(0. 55 × 0. 314 - (π/4× 0. 114 ^2)) × 1. 00			= 0. 16 m3
埋 戻 工	流用土	0. 55 × 0. 650 × 1. 00			= 0. 36 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0. 55 × 1. 00			= 0. 55 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0. 55 × 1. 00			= 0. 55 m2
残土処分工	路 盤				
残土処分工	土 砂	0. 75 - 0. 36 × 1. 11			= 0. 35 m3
		残土処分工計			= 0. 35 m3
残塊処分工	As	0. 55 × 0. 05 × 1. 00			= 0. 03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0. 55 × 1. 00			= 0. 55 m2
軽量鋼矢板工					
支保工					

本設 φ 100 (県道車道B号-2号) H= 2.00 m				4								
計算区間		No. 15+422.64□ ～ No. 15+426.78		L= 4.14 m								
平均土被りの算出												
土被り		<table><tr><td>1.20</td><td>2.27</td><td>2.27</td><td>1.20</td><td></td><td></td></tr></table>			1.20	2.27	2.27	1.20			計 平均土被り	
1.20	2.27	2.27	1.20									
距離		<table><tr><td>1.07</td><td>2.00</td><td>1.07</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			1.07	2.00	1.07				① 4.14 ②÷①	
1.07	2.00	1.07										
区間平均土被り×距離		<table><tr><td>1.86</td><td>4.54</td><td>1.86</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			1.86	4.54	1.86				② 8.26 <table><tr><td>2.00</td></tr></table>	2.00
1.86	4.54	1.86										
2.00												
<div><div><div>(車道部:B号－2号)</div><div><div>仮復旧</div><div>本復旧</div></div><div><div>表層:再生密粒度アスコン(13)</div><div>表層:再生密粒度アスコン(20)</div></div><div><div><div><div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div><div>下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)</div><div>良質土</div><div>掘削幅 W</div></div><div><div>2030</div><div>300</div><div>10050</div><div>300</div></div></div></div></div></div>						<div><div>表層</div><div>t=5cm</div><div>基層</div><div>上層路盤</div><div>t=10cm</div><div>下層路盤</div><div>t=30cm</div><div>管外径</div><div>φ 114mm</div><div>掘削深</div><div>2.214 m</div><div>掘削幅</div><div>0.850 m</div><div>管下基礎</div><div>0.100 m</div><div>管上基礎</div><div>0.100 m</div></div>						
1 m当り数量												
名 称		形状寸法		計 算 書								
舗装切断工		As t=5cm		1.00 × 2 = 2.00 m								
舗装取壊工		As		0.85 × 1.00 = 0.85 m2								
機械掘削工				0.85 × 2.164 × 1.00 = 1.84 m3								
				機械掘削工計 = 1.84 m3								
人力床均し工				0.85 × 1.00 = 0.85 m2								
埋 戻 工		砂		(0.85 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 = 0.26 m3								
埋 戻 工		流用土		0.85 × 1.450 × 1.00 = 1.23 m3								
上層路盤工		M-30 t=12cm		0.85 × 1.00 = 0.85 m2								
下層路盤工		RC-30 t=30cm		0.85 × 1.00 = 0.85 m2								
残土処分工		路 盤										
残土処分工		土 砂		1.84 - 1.23 × 1.11 = 0.47 m3								
				残土処分工計 = 0.47 m3								
残塊処分工		As		0.85 × 0.05 × 1.00 = 0.04 m3								
仮復旧工		再生密粒(13) As t=3cm		0.85 × 1.00 = 0.85 m2								
軽量鋼矢板工		H=2.50m		= 1.00 m								
支保工		2段		= 1.00 m								

本設		φ 100	(県道車道B号-2号)		H=	1.20	m	5							
計算区間		No. No. 15+426.78 ~ No. 15+500.00			L=	73.22	m								
平均土被りの算出															
土被り	<table><tr><td>1.20</td><td>1.20</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.20	1.20					計	平均土被り	
1.20	1.20														
距離	<table><tr><td>73.22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						73.22						①	73.22 ②÷①	
73.22															
区間平均土被り×距離	<table><tr><td>87.86</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						87.86						②	87.86 <table><tr><td>1.20</td></tr></table>	1.20
87.86															
1.20															

(車道部:B号－2号)

仮復旧

本復旧

表層:再生密粒度アスコン(13)

表層:再生密粒度アスコン(20)

120

30

300

120

30

300

120

30

50

300

上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)

下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)

良質土

掘削幅 W

表層

t=5cm

基層

上層路盤

t=10cm

下層路盤

t=30cm

管外径

φ 114mm

掘削深

1.414 m

掘削幅

0.550 m

管下基礎

0.100 m

管上基礎

0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書			計			
舗装切断工	As t=5cm	1.00	×	2	= 2.00 m			
舗装取壊工	As	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
機械掘削工		0.55	×	1.364	×	1.00	= 0.75 m3	
		機械掘削工計			= 0.75 m3			
人力床均し工		0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
埋 戻 工	砂	(0.55	×	0.314	-($\pi/4 \times 0.114^2$))	×	1.00	= 0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55	×	0.650	×	1.00	= 0.36 m3	
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
残土処分工	路 盤							
残土処分工	土 砂	0.75	-	0.36	×	1.11	= 0.35 m3	
		残土処分工計			= 0.35 m3			
残塊処分工	As	0.55	×	0.05	×	1.00	= 0.03 m3	
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55	×	1.00	= 0.55 m2			
軽量鋼矢板工								
支保工								

本設 $\phi 100$ (県道車道B号-2号) H= 1.20 m				6
計算区間	No. 15+500.00 ~ IP. 4+3.57	L= 148.90 m		
平均土被りの算出				
土被り	1.20	1.20	1.20	計 平均土被り
距離	3.57	10.00	35.33	① 148.90 ②÷①
区間平均土被り×距離	4.28	12.00	42.40	② 178.68 1.20
(車道部:B号-2号) 仮復旧 本復旧				
表層:再生密粒度アスコン(13)		表層:再生密粒度アスコン(20)		
上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)		上層路盤 t=10cm		
下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)		下層路盤 t=30cm		
管外径		$\phi 114\text{mm}$		
掘削深		1.414 m		
掘削幅		0.550 m		
管下基礎		0.100 m		
管上基礎		0.100 m		
1m当り数量				
名 称	形状寸法	計 算 書		計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2	=	2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
機械掘削工		0.55 × 1.364 × 1.00	=	0.75 m3
		機械掘削工計	=	0.75 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00	=	0.55 m2
埋 戻 工	砂	$(0.55 \times 0.314 - (\pi/4 \times 0.114^2)) \times 1.00$	=	0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.650 × 1.00	=	0.36 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
残土処分工	路 盤			
残土処分工	土 砂	0.75 - 0.36 × 1.11	=	0.35 m3
		残土処分工計	=	0.35 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00	=	0.03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00	=	0.55 m2
軽量鋼矢板工				
支保工				

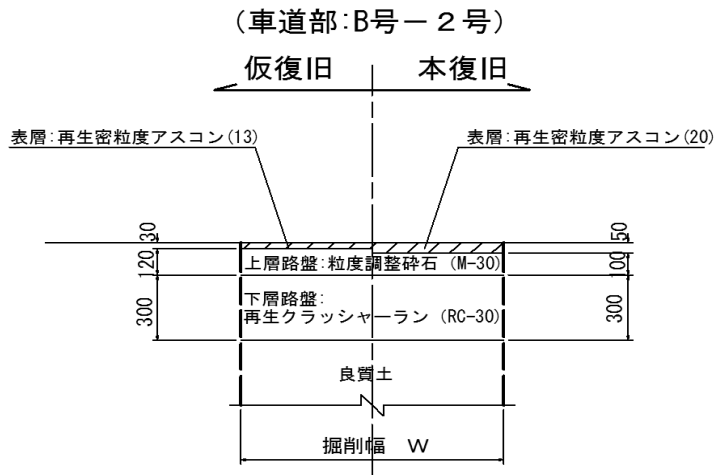
本設 $\phi 100$ (県道車道B号-2号) H= 1.91 m

7

計算区間 IP. 4+3.57 ~ IP. 4+7.43 L= 3.86 m

平均土被りの算出

土被り	1.20	2.13	2.13	1.20			計	平均土被り
距離	0.93	2.00	0.93				①	3.86 ②÷①
区間平均土被り×距離	1.55	4.26	1.55				②	7.36 1.91



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=30cm

管外径 $\phi 114\text{mm}$

掘削深 2.124 m

掘削幅 0.850 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
機械掘削工		0.85 × 2.074 × 1.00 =	1.76 m3
		機械掘削工計 =	1.76 m3
人力床均し工		0.85 × 1.00 =	0.85 m2
埋 戻 工	砂	$(0.85 \times 0.314 - (\pi/4 \times 0.114^2)) \times 1.00 =$	0.26 m3
埋 戻 工	流用土	0.85 × 1.360 × 1.00 =	1.16 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
残土処分工	路 盤		
残土処分工	土 砂	1.76 - 1.16 × 1.11 =	0.48 m3
		残土処分工計 =	0.48 m3
残塊処分工	As	0.85 × 0.05 × 1.00 =	0.04 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m

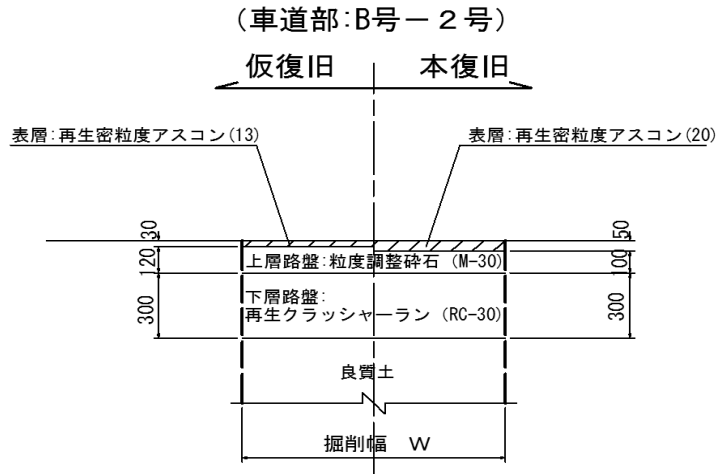
本設 $\phi 100$ (県道車道B号-2号) H= 1.20 m

8

計算区間 IP. 4+7.43 ~ IP. 8+8.10 L= 105.73 m

平均土被りの算出

土被り	1.20	1.20	1.20				計	平均土被り
距離	97.63	8.10					① 105.73	②÷①
区間平均土被り×距離	117.16	9.72					② 126.88	1.20



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=30cm

管外径 $\phi 114\text{mm}$

掘削深 1.414 m

掘削幅 0.550 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2	= 2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
機械掘削工		0.55 × 1.364 × 1.00	= 0.75 m3
		機械掘削工計	= 0.75 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00	= 0.55 m2
埋 戻 工	砂	$(0.55 \times 0.314 - (\pi/4 \times 0.114^2)) \times 1.00$	= 0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.650 × 1.00	= 0.36 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
残土処分工	路 盤		
残土処分工	土 砂	0.75 - 0.36 × 1.11	= 0.35 m3
		残土処分工計	= 0.35 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.05 × 1.00	= 0.03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
軽量鋼矢板工			
支保工			

本設 $\phi 100$ (県道車道B号-3号) H= 1.27 m

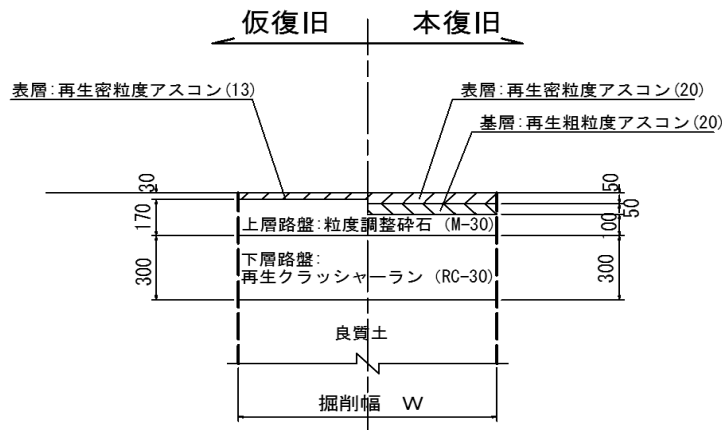
9

計算区間 IP. 8+8.10 ~ No. 15+771.32 L= 12.83 m

平均土被りの算出

土被り	1.20	1.31	1.24				計	平均土被り
距離	3.93	8.90					①	12.83 ②÷①
区間平均土被り×距離	4.93	11.35					②	16.28 1.27

(車道部:B号-3号)



表層 t=5cm

基層 t=5cm

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=30cm

管外径 $\phi 114\text{mm}$

掘削深 1.484 m

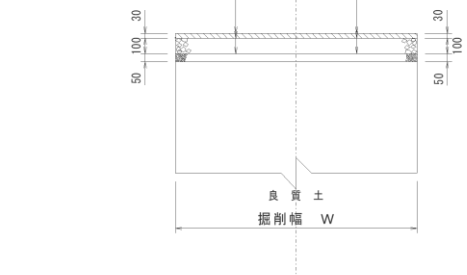
掘削幅 0.550 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2	= 2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
機械掘削工		0.55 × 1.384 × 1.00	= 0.76 m3
		機械掘削工計	= 0.76 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00	= 0.55 m2
埋 戻 工	砂	$(0.55 \times 0.314 - (\pi/4 \times 0.114^2)) \times 1.00$	= 0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.670 × 1.00	= 0.37 m3
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
残土処分工	路 盤		
残土処分工	土 砂	0.76 - 0.37 × 1.11	= 0.35 m3
		残土処分工計	= 0.35 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.10 × 1.00	= 0.06 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00	= 0.55 m2
軽量鋼矢板工			
支保工			

本設		φ 100	(県道歩道9号)	H=	1.20	m	11
計算区間		N o. 15+800.00 ~ N o. 15+876.31			L=		76.31	m	
平均土被りの算出									
土被り	1.20	1.20					計	平均土被り	
距離	76.31						①	76.31	②÷①
区間平均土被り×距離	91.57						②	91.57	1.20
歩道部：9号									
仮復旧		本復旧		表層		t=3cm			
				基層					
表 層：再生密粒度アスコン(13)		表 層：開粒度アスコン(13)		上層路盤		t=10cm			
下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30		下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30		フィルター層		t=5cm			
フィルター層：砕砂		フィルター層：砕砂							
				管外径		φ 114mm			
				掘削深		1.414 m			
				掘削幅		0.550 m			
				管下基礎		0.100 m			
				管上基礎		0.100 m			
1 m当り数量									
名 称	形状寸法	計 算 書						計	
舗装切断工	As t=3cm	1.00 × 2						=	2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00						=	0.55 m2
機械掘削工		0.55 × 1.384 × 1.00						=	0.76 m3
		機械掘削工計						=	0.76 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00						=	0.55 m2
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π /4× 0.114 ^2))× 1.00						=	0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.920 × 1.00						=	0.51 m3
下層路盤工	RC-30	0.55 × 1.00						=	0.55 m2
フィルター層	砕砂	0.55 × 1.00						=	0.55 m2
残土処分工	路 盤								
残土処分工	土 砂	0.76 - 0.51 × 1.11						=	0.19 m3
		残土処分工計						=	0.19 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.03 × 1.00						=	0.02 m3
仮復旧工	再生密粒(13)	0.55 × 1.00						=	0.55 m2
軽量鋼矢板工									
支保工									

本設		φ 100	(県道歩道9号)	H=	1.58	m	12						
計算区間		No.15+876.31 ~ No.15+878.84			L=		2.53	m							
平均土被りの算出															
土被り	<table><tr><td>1.20</td><td>1.72</td><td>1.72</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.20	1.72	1.72				計	平均土被り	
1.20	1.72	1.72													
距離	<table><tr><td>1.29</td><td>1.24</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.29	1.24					①	2.53	②÷①
1.29	1.24														
区間平均土被り×距離	<table><tr><td>1.88</td><td>2.13</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.88	2.13					②	4.01	1.58
1.88	2.13														

歩道部：9号

仮復旧

本復旧

表層：再生密粒度アスコン(13)

下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30

フィルター層：砕砂

表層：開粒度アスコン(13)

下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30

フィルター層：砕砂

管外径φ 114mm

掘削深1.794 m

掘削幅0.850 m

管下基礎0.100 m

管上基礎0.100 m

1m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=3cm	1.00 × 2	= 2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 × 1.00	= 0.85 m2
機械掘削工		0.85 × 1.764 × 1.00	= 1.50 m3
		機械掘削工計	= 1.50 m3
人力床均し工		0.85 × 1.00	= 0.85 m2
埋 戻 工	砂	(0.85 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00	= 0.26 m3
埋 戻 工	流用土	0.85 × 1.300 × 1.00	= 1.11 m3
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.85 × 1.00	= 0.85 m2
フィルター層	砕砂 t=5cm	0.85 × 1.00	= 0.85 m2
残土処分工	路 盤		
残土処分工	土 砂	1.50 - 1.11 × 1.11	= 0.27 m3
		残土処分工計	= 0.27 m3
残塊処分工	As	0.85 × 0.03 × 1.00	= 0.03 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.85 × 1.00	= 0.85 m2
軽量鋼矢板工	H=2.00m		= 1.00 m
支保工	1段		= 1.00 m

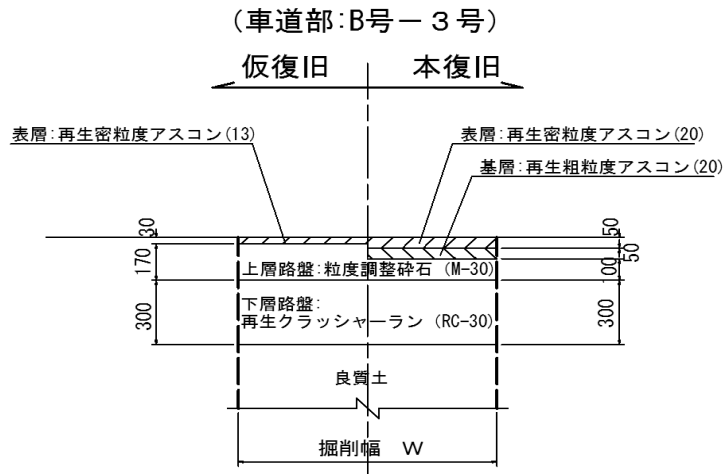
本設 $\phi 100$ (県道車道B号-3号) H= 1.62 m

13

計算区間 No.15+878.84 ~ No.15+881.19 L= 2.35 m

平均土被りの算出

土被り	1.72	1.72	1.28				計	平均土被り
距離	1.26	1.09					①	2.35 ②÷①
区間平均土被り×距離	2.17	1.64					②	3.81 1.62



表層 t=5cm

基層 t=5cm

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=30cm

管外径 $\phi 114\text{mm}$

掘削深 1.834 m

掘削幅 0.850 m

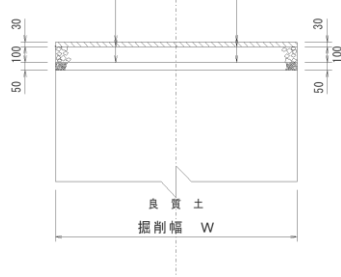
管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
機械掘削工		0.85 × 1.734 × 1.00 =	1.47 m3
		機械掘削工計 =	1.47 m3
人力床均し工		0.85 × 1.00 =	0.85 m2
埋 戻 工	砂	$(0.85 \times 0.314 - (\pi/4 \times 0.114^2)) \times 1.00 =$	0.26 m3
埋 戻 工	流用土	0.85 × 1.020 × 1.00 =	0.87 m3
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
残土処分工	路 盤		
残土処分工	土 砂	1.47 - 0.87 × 1.11 =	0.50 m3
		残土処分工計 =	0.50 m3
残塊処分工	As	0.85 × 0.10 × 1.00 =	0.09 m3
仮復旧工	再生密粒 (13) As t=3cm	0.85 × 1.00 =	0.85 m2
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 φ 100 (県道車道B号-3号) H= 1.24 m				14
計算区間	No.15+881.19 ~ No.15+887.40		L= 6.21 m	
平均土被りの算出				
土被り	1.28	1.20		計 平均土被り
距離	6.21			① 6.21 ②÷①
区間平均土被り×距離	7.70			② 7.70 1.24
<div><div><div>(車道部:B号-3号)</div><div>仮復旧 本復旧</div><div><div><div>表層:再生密粒度アスコン(13)</div><div>表層:再生密粒度アスコン(20)</div><div>基層:再生粗粒度アスコン(20)</div><div>上層路盤:粒度調整碎石 (M-30)</div><div>下層路盤:再生クラッシャーラン (RC-30)</div><div>良質土</div><div>掘削幅 W</div></div><div><div>170</div><div>20</div><div>300</div><div>50</div><div>50</div><div>100</div><div>300</div></div></div></div></div> <div><div>表層 t=5cm</div><div>基層 t=5cm</div><div>上層路盤 t=10cm</div><div>下層路盤 t=30cm</div><div>管外径 φ 114mm</div><div>掘削深 1.454 m</div><div>掘削幅 0.550 m</div><div>管下基礎 0.100 m</div><div>管上基礎 0.100 m</div></div>				
1m当り数量				
名 称	形状寸法	計 算 書		計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =		2.00 m
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00 =		0.55 m2
機械掘削工		0.55 × 1.354 × 1.00 =		0.74 m3
		機械掘削工計 =		0.74 m3
人力床均し工		0.55 × 1.00 =		0.55 m2
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 =		0.16 m3
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.640 × 1.00 =		0.35 m3
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.55 × 1.00 =		0.55 m2
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.55 × 1.00 =		0.55 m2
残土処分工	路 盤			
残土処分工	土 砂	0.74 - 0.35 × 1.11 =		0.35 m3
		残土処分工計 =		0.35 m3
残塊処分工	As	0.55 × 0.10 × 1.00 =		0.06 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00 =		0.55 m2
軽量鋼矢板工				
支保工				

本設		φ 100	(県道歩道9号)	H=	1.20	m	15																		
計算区間		No.15+887.40			～	No.16-2.79	L=	98.48	m																		
平均土被りの算出																											
土被り	<table><tr><td>1.20</td><td>1.20</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						1.20	1.20					計	平均土被り													
1.20	1.20																										
距離	<table><tr><td>98.48</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						98.48						①	98.48	②÷①												
98.48																											
区間平均土被り×距離	<table><tr><td>118.18</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						118.18						②	118.18	<table><tr><td>1.20</td></tr></table>	1.20											
118.18																											
1.20																											
歩道部：9号																											
<table><tr><td>仮復旧</td><td>本復旧</td></tr><tr><td><table><tr><td>表層：再生密粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30</td></tr><tr><td>フィルター層：砕砂</td></tr></table></td><td><table><tr><td>表層：開粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30</td></tr><tr><td>フィルター層：砕砂</td></tr></table></td></tr></table>						仮復旧	本復旧	<table><tr><td>表層：再生密粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30</td></tr><tr><td>フィルター層：砕砂</td></tr></table>	表層：再生密粒度アスコン(13)	下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30	フィルター層：砕砂	<table><tr><td>表層：開粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30</td></tr><tr><td>フィルター層：砕砂</td></tr></table>	表層：開粒度アスコン(13)	下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30	フィルター層：砕砂	<table><tr><td>表層</td><td>t=3cm</td></tr><tr><td>基層</td><td></td></tr><tr><td>上層路盤</td><td>t=10cm</td></tr><tr><td>フィルター層</td><td>t=5cm</td></tr></table>				表層	t=3cm	基層		上層路盤	t=10cm	フィルター層	t=5cm
仮復旧	本復旧																										
<table><tr><td>表層：再生密粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30</td></tr><tr><td>フィルター層：砕砂</td></tr></table>	表層：再生密粒度アスコン(13)	下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30	フィルター層：砕砂	<table><tr><td>表層：開粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30</td></tr><tr><td>フィルター層：砕砂</td></tr></table>	表層：開粒度アスコン(13)	下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30	フィルター層：砕砂																				
表層：再生密粒度アスコン(13)																											
下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30																											
フィルター層：砕砂																											
表層：開粒度アスコン(13)																											
下層路盤：再生クラッシャーラン RC-30																											
フィルター層：砕砂																											
表層	t=3cm																										
基層																											
上層路盤	t=10cm																										
フィルター層	t=5cm																										
						<table><tr><td>管外径</td><td>φ 114mm</td></tr><tr><td>掘削深</td><td>1.414</td><td>m</td></tr><tr><td>掘削幅</td><td>0.550</td><td>m</td></tr><tr><td>管下基礎</td><td>0.100</td><td>m</td></tr><tr><td>管上基礎</td><td>0.100</td><td>m</td></tr></table>				管外径	φ 114mm	掘削深	1.414	m	掘削幅	0.550	m	管下基礎	0.100	m	管上基礎	0.100	m				
管外径	φ 114mm																										
掘削深	1.414	m																									
掘削幅	0.550	m																									
管下基礎	0.100	m																									
管上基礎	0.100	m																									
1m当り数量																											
名 称	形状寸法	計 算 書						計																			
舗装切断工	As t=3cm	1.00 × 2 =						2.00 m																			
舗装取壊工	As	0.55 × 1.00 =						0.55 m2																			
機械掘削工		0.55 × 1.384 × 1.00 =						0.76 m3																			
		機械掘削工計 =						0.76 m3																			
人力床均し工		0.55 × 1.00 =						0.55 m2																			
埋 戻 工	砂	(0.55 × 0.314 -(π/4× 0.114 ^2))× 1.00 =						0.16 m3																			
埋 戻 工	流用土	0.55 × 0.920 × 1.00 =						0.51 m3																			
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.55 × 1.00 =						0.55 m2																			
フィルター層	t=5cm	0.55 × 1.00 =						0.55 m2																			
残土処分工	路 盤																										
残土処分工	土 砂	0.76 - 0.51 × 1.11 =						0.19 m3																			
		残土処分工計 =						0.19 m3																			
残塊処分工	As	0.55 × 0.03 × 1.00 =						0.02 m3																			
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.55 × 1.00 =						0.55 m2																			
軽量鋼矢板工																											
支保工																											

本管掘削土量 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

掘削機械	掘削土木 [m3]	掘削下水 [m3]	掘削土量計 [m3]		基面整正 [m2]
0.28m3(0.20)		300.602	300.602		
合計		300.602	300.602		

本管埋戻土量 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

掘削機械 0.28m3(0.20)

埋戻種別	埋戻土量[m3]					
	埋戻A1	埋戻A2	埋戻B1	埋戻B2	流用A区分	流用B区分
流用土		32.298		169.564		
合計		32.298		169.564		

土量合計		201.862
------	--	---------

本管発生土処理 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

運搬機械	人力[m3]		BH0.13(0.10)[m3]		BH0.28m3(0.20)[m3]		BH0.45m3(0.35)[m3]		BH0.80m3(0.60)[m3]		合計	
	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道
DT4t						76.535						76.535
合計						76.535						76.535

合計	76.535
----	--------

本管布設 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

管種 リブ管

管径 [mm]	管 材 料 費					管布設工 [m]	マンホール 削孔[箇所]	区間延長 [m]
	片受直管 [本]	調整管[本]		副管継手(外)[本]	副管継手(内)[本]			
200	36	2				151.000		153.80

本管 基礎工 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助
基礎高[m] 0.406

種別	基礎工 [m3]					管防護工 [m3]					合計
	人力	BH0.13m3(0.10)	BH0.28m3(0.20)	BH0.45m3(0.35)	BH0.80m3(0.60)	人力	BH0.13m3(0.10)	BH0.28m3(0.20)	BH0.45m3(0.35)	BH0.80m3(0.60)	
RC-30			16.148					44.292			60.440
合計			16.148					44.292			60.440

管渠延長合計 151.700

土留工集計表（本管）

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分補助
管種 リブ管
矢板 アルミ矢板

掘削機種	掘削深 [m]	土留めなし												合計	掘削機種 毎合計
	掘削幅 [m]	～1.5	1.51～1.55	1.56～2	2.01～2.05	2.06～2.5	2.51～2.6	2.61～3	3.01～3.3	3.31～3.5	3.51～3.8	3.81～5			
0.28m3 (0.20)	～0.97													153.800	153.800
	～1.22			76.900		76.900									
	～1.62														
掘削幅 毎合計	～0.97													153.800	153.800
	～1.22			76.900		76.900									
	～1.62														
掘削深毎 合計				76.900		76.900								153.800	

総合計 153.800

マンホール設置工 集計表(2)

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

蓋受枠 T-14(φ600)

マンホール形式	管削孔[箇所]											ゴム製ジョイント[箇所]												
	φ 100	φ 125	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300	予備	予備	予備	予備	予備	HP250	HP300	PRP150	PRP200	PRP250	PRP300	VU100	VU125	VU150	VU200	VU250	VU300	
1号	1			2											4									
合計	1			2											4									

マンホール形式	管削孔[箇所]											ゴム製ジョイント[箇所]												
	φ 100	φ 125	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300	予備	予備	予備	予備	予備	HP250	HP300	PRP150	PRP200	PRP250	PRP300	VU100	VU125	VU150	VU200	VU250	VU300	
3号															2									
合計															2									

マンホール ブロック据付工 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

蓋受枠 T-14(φ600)

マンホール形式 1号

	マンホール据付工 [箇所]										合計
	～3.00[m]	～4.00[m]	～5.00[m]	～6.00[m]	～999.00[m]	～0.00[m]	～0.00[m]				
	2										2
合計	2										2

舗装版切断 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

舗装厚 [m]	舗装版切断[m]								
	アスファルト	コンクリート(無筋)	コンクリート(有筋)						
～0.15	307.600								
合計	307.600								

舗装版破碎 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

舗装種別 アスファルト

破碎機械 0.28m3(0.20)

区分	舗装厚[m]						
	～0.10	～0.15	～999.00				
本管部	161.490						
合計	161.490						

殻運搬処理 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

舗装種別 アスファルト

運搬機械	人力 [m3]		BH0.13(0.10)[m3]		BH0.28(0.20)[m3]		BH0.45(0.35)[m3]		BH0.80(0.60)[m3]		合計
	本管部	取付管部	本管部	取付管部	本管部	取付管部	本管部	取付管部	本管部	取付管部	
DT4t					8.074						8.074
合計					8.074						8.074
	人力合計		0.13合計		0.28合計	8.074	0.45合計		0.80合計		

総合計	8.074
-----	-------

路盤工 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

施工区分 車道

仕上がり 厚 [m]	路盤工1[m2]										路盤工2[m2]									
	流用土	RC-30	RC-40	C-30	C-40	M-30	M-40	埋戻土 別途計上	山土(盛土 用)		流用土	RC-30	RC-40	C-30	C-40	M-30	M-40	埋戻土 別途計上	山土(盛土 用)	
0.10												161.490								
0.12						161.490														
合計						161.490						161.490								

路面復旧工 内訳集計表

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

施工区分 車道

舗装厚 [m]	路面復旧[m2]							
	再生密粒度AS13	再生密粒度AS20	密粒度AS13	密粒度AS20				
0.03	161.490							
合計	161.490							

土量計算書

工事番号 1

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

路線名 107		スパン番号 01-00		管種	リブ管	管径[mm] 200		矢板 アルミ矢板		破碎機械 0.28m3(0.20)[200]		掘削機械 0.28m3(0.20)[200]		運搬機種 DT4t			
現況舗装厚 [m]		0.05 復旧舗装厚[m]		0.03 管防護厚[m]		0.10 管基礎厚[m]		0.10		流用可能層厚[m]		0.000 <input type="checkbox"/> 下流マンホール削孔接続		<input type="checkbox"/> 上流マンホール削孔接続			
日進量[m/日]		本管勾配[%]		3.003 管渠継手無し[m]		75.700 調整管[本]		0.925		矢板設置率[%]		100.000 流用余り[m3]		0.000 ステップ -1.078			
人孔番号		区間延長 [m]	管渠減長 [m]	管渠延長 [m]	地盤高 [m]	管底高 [m]	施工基面高[m]	掘削深 [m]	平均掘削深[m]	掘削幅[m]	平均断面積[m2]	土量[m3]	流用可能土量[m3]	片受直管 [本]	調整長さ [m]	流出管底高[m]	副管継手
下流側 16		76.90	1.20	75.700	88.75	86.365	86.262	2.488								87.443	なし
上流側 17					88.33	86.596	86.493	1.837	2.162	1.05	2.270	174.563	0.000	18	3.700		
舗装切断		153.800 [m]	76.90 ×	2						路面復旧	車道 再生密粒度AS1	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05	復旧舗装厚	0.03[m]	
舗装取壊		80.745 [m2]	76.90 ×	1.05						埋戻A1区分	流用土	0.000 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.00		
舗装取壊		4.037 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.05					埋戻A2区分	流用土	16.149 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.20 -	0.000 +	0.000
掘削[土木]		0.000 [m3]								埋戻B1区分	流用土	0.000 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.00		
基面整正		0.000 [m2]								埋戻B2区分	流用土	104.968 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	1.30 -	0.000	
掘削[下水]		170.526 [m3]	174.563 -	4.037						路盤工1区分	車道 M-30	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05	路盤厚1	0.12[m]	
発生土処理		36.086 [m3]	174.563 -	4.037 -	0.000 -	134.440 +	0.000			路盤工2区分	車道 RC-30	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05	路盤厚2	0.10[m]	
埋戻管基礎 RC-30		8.074 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.10 +	0.000				流用A区分	流用土	0.000 [m3]					
埋戻管防護 RC-30		22.146 [m3]	76.90 ×	1.05 × (0.206 +	0.10) -				流用B区分	流用土	0.000 [m3]					
			76.90 ×	0.206 ^2 × 0.785													

路線名 107		スパン番号 01-01		管種	リブ管	管径[mm] 200		矢板 アルミ矢板		破碎機械 0.28m3(0.20)[200]		掘削機械 0.28m3(0.20)[200]		運搬機種 DT4t			
現況舗装厚 [m]		0.05 復旧舗装厚[m]		0.03	管防護厚[m]		0.10 管基礎厚[m]		0.10 流用可能層厚[m]		0.000 <input type="checkbox"/> 下流マンホール削孔接続		<input type="checkbox"/> 上流マンホール削孔接続				
日進量[m/日]		本管勾配[%]		3.003	管渠継手無し[m]		76.000	調整管[本]		1.000	矢板設置率[%]		100.000	流用余り[m3]	0.000	ステップ	0.020
人孔番号	区間延長 [m]	管渠減長 [m]	管渠延長 [m]	地盤高 [m]	管底高 [m]	施工基面高[m]	掘削深 [m]	平均掘削深[m]	掘削幅[m]	平均断面積[m2]	土量[m3]	流用可能土量[m3]	片受直管 [本]	調整長さ [m]	流出管底高[m]	副管継手	
下流側 17	76.90	0.90	76.000	88.33	86.616	86.513	1.817								86.596	なし	
上流側 18				88.25	86.847	86.744	1.506	1.661	1.05	1.744	134.113	0.000	18	4.000			
舗装切断	153.800 [m]	76.90 ×	2						路面復旧	車道	再生密粒度AS1	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05	復旧舗装厚	0.03[m]	
舗装取壊	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05						埋戻A1区分		流用土	0.000 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.00		
舗装取壊	4.037 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.05					埋戻A2区分		流用土	16.149 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.20 -	0.000 + 0.000	
掘削[土木]	0.000 [m3]								埋戻B1区分		流用土	0.000 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.00		
基面整正	0.000 [m2]								埋戻B2区分		流用土	64.596 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.80 -	0.000	
掘削[下水]	130.076 [m3]	134.113 -	4.037						路盤工1区分	車道	M-30	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05	路盤厚1	0.12[m]	
発生土処理	40.449 [m3]	134.113 -	4.037 -	0.000 -	89.627 +	0.000			路盤工2区分	車道	RC-30	80.745 [m2]	76.90 ×	1.05	路盤厚2	0.10[m]	
埋戻管基礎 RC-30	8.074 [m3]	76.90 ×	1.05 ×	0.10 +	0.000				流用A区分		流用土	0.000 [m3]					
埋戻管防護 RC-30	22.146 [m3]	76.90 ×	1.05 × (0.206 +	0.10) -				流用B区分		流用土	0.000 [m3]					
		76.90 ×	0.206 ^2 × 0.785														

マンホール設置工(2) 計算書

工事名 木之本西幹線投入点(14)接続工事(湖北西第1工区)

費用区分 補助

マンホール形式 1号

[illegible]

マンホール形式 3号

[illegible]

[illegible]

[illegible]

3号レジンマンホール数量計算書

調整モルタルV= $(1.14^2 - 0.90^2) \times \pi / 4 \times (\text{調整高})$

[illegible]

1号レジンマンホール数量計算書

$$\text{調整モルタル}V = (0.82 - 0.60) \times \pi / 4 \times (\text{調整高})$$
[illegible]

集計表 (1)

2 箇所

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑 $\phi 2000$ mm (揺動圧入) 集計表 (2)

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑 $\phi 2000$ mm (揺動圧入) 集計表 (3)

[illegible]

舗装切断・取壊し工（共通）

工 種	算 式	数 量
舗装切断	<p>呼び径 = 2.000 m</p> <p>外周長 = $2 n r \cdot \tan(180^\circ / n)$ n : 辺数、r : 半径</p> <p>$L = 2 \times 8 \times (2.200 / 2) \times \tan(180^\circ / 8) = 7.290$ 7.29 m</p> <p>(呼び径+0.200)</p>	
舗装取壊	<p>面積 = $n \cdot r^2 \cdot \tan(180^\circ / n)$ n : 辺数、r : 半径</p> <p>$A = 8 \times (2.200 / 2)^2 \times \tan(180^\circ / 8) = 4.010$ 4.01 m²</p> <p>(呼び径+0.200)</p>	
舗装仮復旧	<p>$A = 4.010 - 0.820^2 \times \pi / 4 = 3.482$ 3.48 m²</p>	

数量計算書

No.

名 称	算 式	単位	数 量
立坑築造工	(No. 16 立坑) 鋼管呼び径 ϕ 2000 mm		
	t= 12 mm 鋼管内径 ϕ 2066 mm		
	鋼管外径 ϕ 2090 mm		
掘削深	(圧入掘削積込工)	m	5.045
圧入深		//	5.245
立坑深		//	4.145
引抜長		//	0.900
土質層厚	粘性土 (N \leq 5) 4.700	m	4.700
	// (5<N \leq 30)	//	
	砂質土 (N \leq 30) 0.545	//	0.545
	// (30<N \leq 50)	//	-
	礫質土 (N \leq 30)	//	-
	// (30<N \leq 50)	//	-
	合計	m	5.245
舗装取壊工	県道		
舗装切断工	t=10cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m	7.29
舗装取壊工	t=10cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m ²	4.01
残塊処分	As 4.01 \times 0.10	m ³	0.40
発生土処分	$2.090^2 \times \pi/4 \times 5.045 - 1.42 \times 1.11$	m ³	15.73

数 量 計 算 書

No. _____

名 称	算 式	単位	数 量
底版コンクリート量	(白本「管路」より)	m ³	3.1
スライム処理	泥水処分量 (白本「管路」より)	m ³	1.2
土留材料			
先頭ケーシング	φ 2000 mm t= 12 mm l= 2.4 m	本	1
最終ケーシング	φ 2000 mm t= 12 mm l= 2.0 m	〃	1
仮設ケーシング	φ 2000 mm t= mm l= 2.0 m	〃	1
合 計		本	3
ボルト接合		箇所	1
溶接接合		箇所	1
	1箇所当り溶接延長 (白本「管路」より)	m	6.3
ケーシング撤去長		m	1.455
ケーシング切断長	2.000 × π + 1.455 × 4	m	12.1
スクラップ重量			
(撤去部)	1.455 × 0.615 t/m	t	0.895
(管渠)	(0.206 + 0.10) ² × π/4 × 0.0942 t/m ² × 1 箇所	〃	0.007
(管渠)	(+) ² × π/4 × 0.0942 t/m ² × 箇所	〃	
		t	0.902
円形覆工板	φ 2000 mm用	個	1

数量計算書

No.

[illegible]

数 量 計 算 書(埋戻し土量計算)

No.

名 称	算 式	単位	数 量
	(No. 16 立坑) 鋼管呼び径 ϕ 2000 mm		
	t= 12 mm 鋼管内径 ϕ 2066 mm		
	鋼管外径 ϕ 2090 mm		
埋戻し高さ	ケーシング部	m	2.645
	一般部 1.50 - 0.500	"	1.000
仮舗装厚	県道	"	0.500
ケーシング部埋戻し	グラウトコンクリート		
全体	$V1 = 2.066^2 \times \pi / 4 \times 2.645 = 8.87$	m ³	
控除	$V21 = -1.66^2 \times \pi / 4 \times 0.11 = -0.24$	"	底版
	$V22 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 2.400 = -4.83$	"	躯体ブロック
	$V23 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 0.135 = -0.27$ (2.645-0.110-2.400)	"	直壁
	$V24 = -0.206^2 \times \pi / 4 \times 0.233 \times 1 = -0.01$	"	PRP
		m ³	3.52
一般部埋戻し	流用土		
全体	$V1 = 2.090^2 \times \pi / 4 \times 1.000 = 3.43$	m ³	
控除	$V21 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 1.000 = -2.01$	"	直壁
		m ³	1.42

数 量 計 算 書

No.

名 称	算 式	単位	数 量
立坑築造工	(No. 19 立坑) 鋼管呼び径 ϕ 2000 mm		
	t= 12 mm 鋼管内径 ϕ 2066 mm		
	鋼管外径 ϕ 2090 mm		
掘削深	(圧入掘削積込工)	m	6.583
圧入深		〃	6.783
立坑深		〃	5.633
引拔長		〃	0.900
土質層厚	粘性土 (N \leq 5) 5.410	m	5.410
	〃 (5<N \leq 30)	〃	
	砂質土 (N \leq 30) 1.173	〃	1.173
	〃 (30<N \leq 50)	〃	-
	礫質土 (N \leq 30)	〃	-
	〃 (30<N \leq 50)	〃	-
	合計	m	6.583
舗装取壊工	市道		
舗装切断工	t=5cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m	7.29
舗装取壊工	t=5cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m ²	4.01
残塊処分	As 4.01 \times 0.05	m ³	0.20
発生土処分	$2.090^2 \times \pi/4 \times 6.583 - 1.76 \times 1.11$	m ³	20.63

数量計算書

No. _____

名 称	算 式	単位	数 量
底版コンクリート量	(白本「管路」より)	m ³	3.1
スライム処理	泥水処分量 (白本「管路」より)	m ³	1.2
土留材料			
先頭ケーシング	ϕ 2000 mm t= 12 mm l= 2.4 m	本	1
中間ケーシング	ϕ 2000 mm t= 12 mm l= 2.4 m	〃	1
最終ケーシング	ϕ 2000 mm t= 12 mm l= 1.1 m	〃	1
仮設ケーシング	ϕ 2000 mm t= 12 mm l= 2.0 m	〃	1
合 計		本	4
ボルト接合		箇所	1
溶接接合		箇所	2
	1箇所当り溶接延長 (白本「管路」より)	m	6.3
ケーシング撤去長		m	1.467
ケーシング切断長	$2.000 \times \pi + 1.467 \times 4$	m	12.2
スクラップ重量			
(撤去部)	$1.467 \times 0.615 \text{ t/m}$	t	0.902
(管渠)	$(0.206 + 0.10)^2 \times \pi / 4 \times 0.0942 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{ 箇所}$	〃	0.007
		t	0.909
円形覆工板	ϕ 2000 mm用	個	1

数量計算書

No.

[illegible]

数 量 計 算 書(埋戻し土量計算)

No.

名 称	算 式	単位	数 量
	(No. 19 立坑) 鋼管呼び径 ϕ 2000 mm		
	t= 12 mm 鋼管内径 ϕ 2066 mm		
	鋼管外径 ϕ 2090 mm		
埋戻し高さ	ケーシング部	m	4.133
	一般部 1.50 - 0.250	"	1.250
仮舗装厚	市道	"	0.250
ケーシング部埋戻し	グラウトコンクリート		
全体	$V1 = 2.066^2 \times \pi / 4 \times 4.133 = 13.86$	m ³	
控除	$V21 = -1.66^2 \times \pi / 4 \times 0.11 = -0.24$	"	底版
	$V22 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 2.400 = -4.83$	"	躯体ブロック
	$V23 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 1.500 = -3.02$	"	直壁
	$V24 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 0.123 = -0.25$ (4.133-0.110-2.400-1.500)	"	直壁
	$V25 = -0.206^2 \times \pi / 4 \times 0.233 \times 1 = -0.01$	"	PRP
		m ³	5.51
一般部埋戻し	流用土		
全体	$V1 = 2.090^2 \times \pi / 4 \times 1.250 = 4.29$	m ³	
控除	$V21 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 1.077 = -2.17$ (1.500-0.160-0.013-0.25)	"	直壁
	$V22 = -1.66^2 \times \pi / 4 \times 0.160 = -0.35$		頂版
	$V23 = -0.90^2 \times \pi / 4 \times 0.013 = -0.01$	"	調整リング
		m ³	1.76

水質観測井数量計算書

土 質		砂礫土	砂質土	シルト・粘土	計	継 手	ストレーナー 加 工	備 考
立坑NO.	単位	m	m	m	m	本	m	
1				5.400	5.400	1	2	
合 計				5.400	5.400	1.000	2.000	

水質觀測井土質分類表

A	地盤高	85.975	立坑No：1	
B	薬注下端高	81.576		
C	B－1.00m	80.576		
A－C		5.399		
改め		5.400	適用Br 既No.	
ボ-リンク GL		85.300	0.675	1
土 層		土層厚	累 計	
3 シルト・粘土 [C]		5.400	5.400	0.000
		</		

A	地盤高		立坑 No :
B	薬注下端高		
C	B - 1.00m		
	A - C 改め		
	ボーリング GL	0.000	適用 Br No.
土層	土層厚	累計	
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
			0.000
砂礫土[G]			0.000
砂質土[S]			0.000
シルト・粘土[C]			0.000
計			0.000

水質觀測井土質分類表

[illegible][illegible]

[illegible]